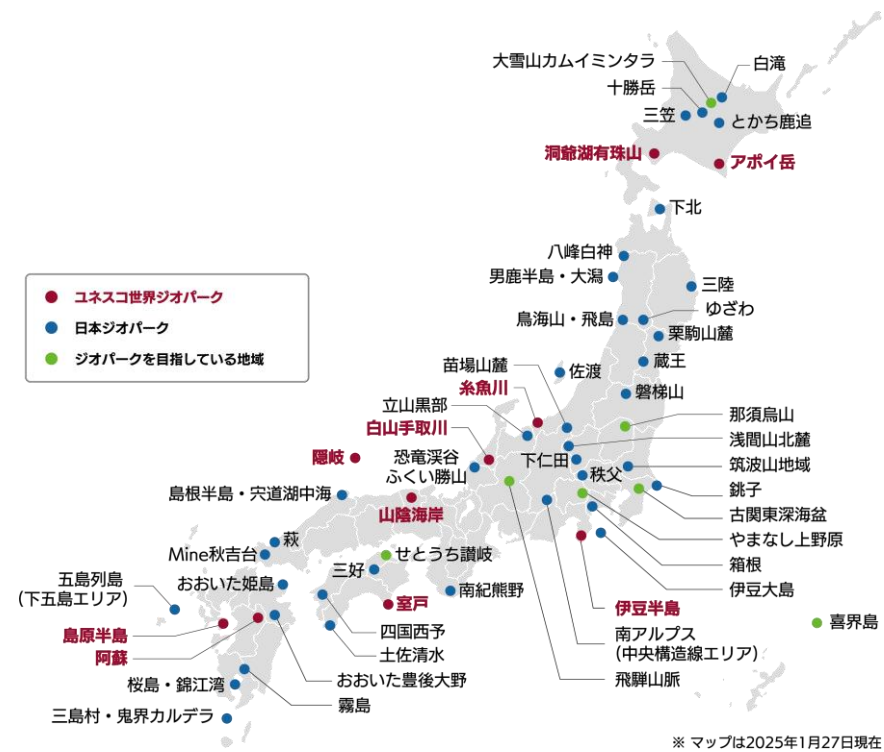


■ ジオパークとは？

ジオパークは、地球の活動によって生み出された地質・地形、それらが織りなす景観が大切に守られ、教育や持続可能な開発に活用されている地域のこと。全国に48地域あり、それぞれが地域の特色を生かして活動しています。



※ マップは2025年1月27日現在

蔵王ジオパークセンター（遠刈田地区公民館内）

昨年10月、遠刈田地区公民館内に開設した拠点施設です。
平日は事務局員、土日祝日はガイドが常駐していますので、
ぜひお立ち寄りください！



施設情報

【所在地】〒989-0916 蔵王町遠刈田温泉字遠刈田北山18-2 遠刈田地区公民館内

【時 間】9:00～16:00 ※ 休館日：毎週月曜日（月曜祝日の場合翌日休館）・年末年始

お問い合わせ先

編集・発行 蔵王ジオパーク推進協議会

《事務局所在地》〒989-0892 宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10番地

蔵王町環境政策課ジオパーク推進室内

《電 話》0224-33-3007

《メール》geopark@town.zao.miyagi.jp



ZAO GEOPARK

HP



Facebook



ZAO GEOPARK

じお★ふあん

蔵王ジオパーク推進協議会だより

Vol. 12（2025年3月31日発行）

エコーラインの大露頭

（2024年10月撮影）



4月上旬、雪の壁ウォークで賑わったエコーライン。雪が解けてくると、高さ10mを超えるダイナミックな地層があらわれます。蔵王ジオパークで「エコーラインの大露頭（露頭…地層が露出している場所）」と呼ぶこの露頭では、約3万5,000年前以降の蔵王山の活動で噴出した火山灰やスコリア（穴のたくさん開いた黒っぽい石）が積み重なっているのが観察できます。駐車は難しい場所なので、車窓からお楽しみくださいね。

※ エコーラインの開通は2025年4月25日（金）11:00 を予定



蔵王ジオパークが日本ジオパークに認定されました！

1/27（月）に開催された第53回日本ジオパーク委員会にて、蔵王ジオパークが日本ジオパークに認定されました！蔵王ジオパークの認定により、日本ジオパークは48地域となりました（宮城県内では、三陸・栗駒山麓に続いて3地域目）。活火山である蔵王山、火山である青麻山、かつての巨大噴火の名残を留める円田盆地という地質学的な特徴だけでなく、蔵王参詣や山麓の人々の暮らしなどの文化的遺産があること、2023年の認定保留時に指摘された課題の改善に向けた取り組みが進んでいることが評価されました。

同日に開催した結果報告会には約30名の関係者が集まり、認定のよろこびを分かち合いました。

1/27（月）結果報告会



集まった関係者の方々の集合写真



結果は電話で伝えられました



ガイドさんお手製のうちわが大活躍

4年に1度の再認定審査

ジオパークは4年に1度、活動状況を確認する「再認定審査」を受ける必要があります。再認定審査において活動の進め方や保全の状況に重大な問題がある場合「条件付き再認定」となり、その後の審査でも改善が見られない場合「認定取消」となります。3月下旬に公開された蔵王ジオパークの「審査結果通知書」では、5項目の「優れている点」と10項目の「今後の課題・改善すべき点」が挙げられました。無事認定となりましたが、蔵王ジオパークはまだスタートラインに立ったばかり。これからも地域のみなさまと一緒に、蔵王の大地・自然・文化を次世代へつなぎ、地球や自然と共に生きる視点を持った「人づくり・地域づくり」に取り組んでいきます。

優れている点

- ・ロゴマークが公募と投票によって決定されたこと、ならびに使い方のルールを定めたこと
- ・蔵王ジオパークセンター（遠刈田地区公民館内）を開設したこと
- ・地域内の事業者とのパートナーシップ協定が締結されたこと
- ・教育委員会が中心となって、ジオパークを活用した学校教育が行われていること
- ・運営体制が強化されたこと

今後の課題

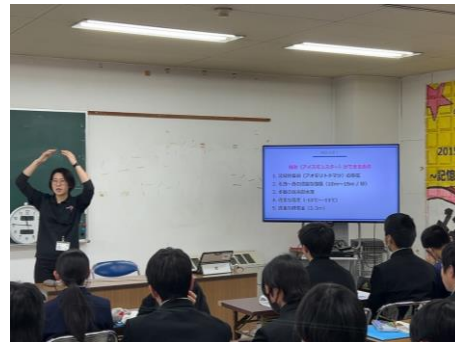
- ・誘導看板などの工夫
 - ・解説看板の改訂、パンフレットの充実
 - ・事務局を中心とした中長期的な管理運営計画の策定
 - ・パートナーシップ協定のさらなる推進とパートナーとの対話の継続
 - ・地質サイトの保全／整備状況の整理
 - ・ツーリズムを通じた持続可能な開発の実現
- など、全部で10項目



ジオパークに関連した地域の活動をご紹介します！

樹氷に関する授業を行ないました❁

1月から2月にかけて、町内3校の中学校2年生を対象に「樹氷の学習」を実施しました。この授業は雪上車に乗って刈田山頂をめざし、樹氷を観察する校外学習「みやぎの樹氷」の事前学習。樹氷のでき方や観察のポイントについてお話し、樹氷に深い関係のある気候変動についても解説しました。生徒のみなさんは熱心に話を聞いてくれただけでなく、講座後にたくさん質問をしてくれたのもとても嬉しかったです。ありがとうございました！



仙台防災未来フォーラム2025に参加しました📖

3/8（土）、仙台市国際センターで開催された「仙台防災未来フォーラム2025」に参加しました！今回は、日本ジオパークネットワークとしてブースの出展と発表を行ない、三陸／栗駒山／鳥海山・飛島／磐梯山／蔵王の5地域で対応しました。発表の部では「ジオパークとしての防災・減災の活動」について4名の発表者から各地域の事例を紹介。短い時間でしたがディスカッションの時間を取り、集まった参加者からも質問や意見が上がりました。



協議会主催ツアー「ふゆの遠刈田さんぽ」を開催しました！

3/16（日）、認定ガイドのご案内で岩崎山金窟址、蔵王刈田嶺神社里宮、神の湯を見学するまちあるきツアー「ふゆの遠刈田さんぽ」を開催しました。みぞれが降る中での散策でしたが、お客様からは「金山や歴史など知らないことが知れた！」「見慣れている景色だが、次からは歴史を感じながら歩けそう！」などのご意見をいただきました❁ 町内のみならず、県内各地からお越しくださった25名の参加者のみなさま、ありがとうございました！



地域内で出前講座・現地学習を行なっています

3/18（火）に土木学会東北支部のみなさんが蔵王ジオパークにいらっしゃいました！この日は蔵王ジオパークセンター（遠刈田地区公民館内）で座学を行なったあと、弁天大橋～疣岩円形分水工～円田盆地（産直市場みんな野さん周辺）を巡りました。

出前講座や現地学習は随時受付しております。興味のある方は裏面のお問い合わせ先までご連絡ください。



お知らせ



蔵王の遊人になってみませんか？

「蔵王の遊人」にご登録いただくと蔵王ジオパークに関するツアーやイベントの開催情報を受け取ることができます！ぜひご利用ください！